

通 報

大ト協第270号
令和2年12月

各 位

一般社団法人大阪府トラック協会
会長 辻 卓 史

国土交通省「トラック運送業におけるICTを活用した非接触型の事業運用実証」 に係る実証実験への参加事業者の募集について（お願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国土交通省ではトラック事業におけるIT点呼システムを活用した感染拡大防止対策の効果を検証するための実証実験について、必要となるIT点呼システム導入費用として、1事業者あたり88万円（税込）を上限に国が支援することとして、全ト協に対し実証実験への参加事業者選定について協力要請があり、全ト協より当協会に対しまして2事業者の選定依頼がありました。

つきましては、業務ご多忙の中、大変恐縮に存じますが、別添参加要件を満たし本事業にご参加いただける事業者におかれまして、別紙参加申込書にご記入いただき令和2年12月25日（金）までにFAX(06-6965-4019)によりお申込みいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

※選定事業者には限りがありますので、申込みの早い順に参加事業者とさせていただきますので、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

（お問い合わせ先）

一般社団法人大阪府トラック協会 企画室

TEL. 06-6965-4001

FAX. 06-6965-4019

<参加要件>

次の1～3全てを満たす事業者であること

1. Gマーク事業所またはこれに準ずる一定の要件*1を満たしているIT点呼の導入に支障のない事業者であること

*1 国交省通達「貨物自動車運送事業輸送安全規則の解釈及び運用について」第7条1.(3)①～④参照

2. IT点呼導入に関する報告書を運輸支局等へ提出している事業者でないこと
3. 下記<実施方法の概要>3.のA～C全パターンで実証可能な事業者であること

<実施方法の概要>

1. 参加事業者は、別紙「実施方針概要」（三菱総合研究所作成）を参考に自社で導入したいIT点呼システムを選定し、令和3年1月中に本実証実験を実施できるよう購入する（システム選定にあたって、必要があれば本事業委託事業者である三菱総合研究所が相談を受けます）。

2. 本実証実験に際して必須の機器購入費（メーカーによる初期設定・運営指導費も含む）について、三菱総合研究所より参加事業者に1事業者88万円（税込）を上限として支給する。

※購入したシステム等は実証実験終了後も継続使用することは可能です。サーバ使用料等の費用がかかります。

3. 参加事業者は、通常の対面点呼に加えて*2、以下のA～Cの各パターン全てについてIT点呼の実証実験を実施する。

A：2営業所間

B：営業所車庫間

C：営業所と遠隔地ドライバー

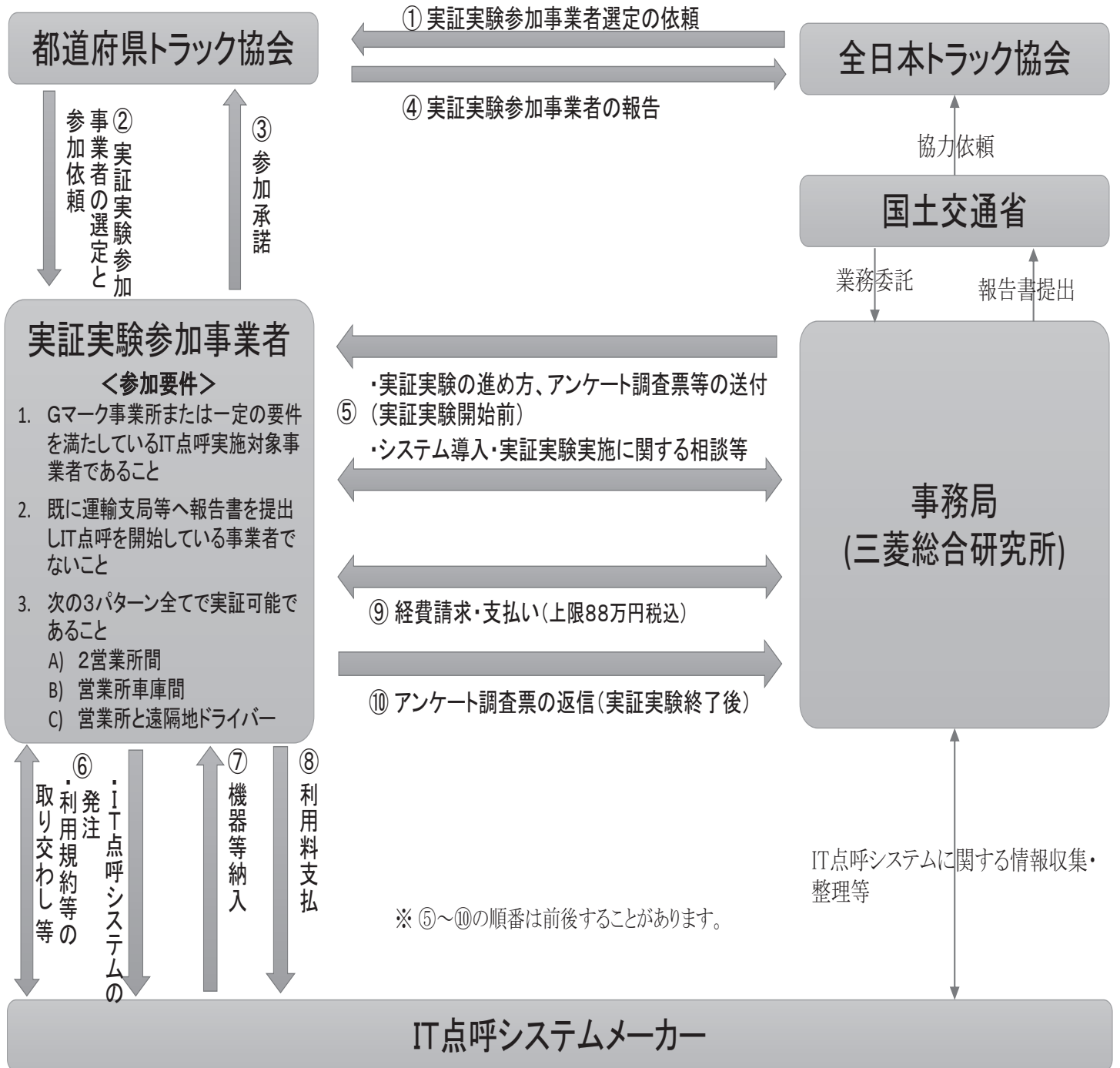
*2 本実証実験は、通常の対面点呼に加えて行うものですので、運輸支局長等への報告書の提出は不要です。

4. 実証実験開始前に、三菱総合研究所より参加事業者へ事業者基本情報（事業所数、保有車両数等）や、本実証実験の実施対象（参加ドライバー数等）、現状の対面点呼の実施状況を確認させていただきます。

5. 実証実験開始前に、三菱総合研究所より参加事業者へ実証結果に関するアンケート調査票を配布し、参加事業者は実証実験終了後三菱総合研究所へ返送していただきます。

※IT点呼システム購入、経費の支給、実証実験実施に関する詳細については、三菱総合研究所から実験参加事業者へお知らせします。

実証事業の流れ(概略)



別 紙

令和 年 月 日

一般社団法人大阪府トラック協会
企 画 室 行

国土交通省

「トラック運送業におけるICTを活用した非接触型の事業運用実証」
参加申込書

事業者名 _____

住所 _____

代表者名 _____

ご担当者名 _____

役職 _____

電話番号 _____

メールアドレス _____

FAX（06-6965-4019）でお申し込みください。